

みずほCustomer Desk Report 2017/09/06 号(As of 2017/09/05)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.66 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.79	1.1893	130.56	0.9587	1.2923	0.7945
SYD-NY High	109.83	1.1940	130.58	0.9614	1.3043	0.8028
SYD-NY Low	108.63	1.1868	129.42	0.9535	1.2908	0.7943
NY 5:00 PM	108.81	1.1913	129.59	0.9550	1.3030	0.7996
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.52/9.975		△25RR	1.308	Yen Call Over	

NY DOW	21,753.31	▲ 234.25	債券市場	日本2年債	-0.1450	0.4bp
NASDAQ	6,375.57	▲ 59.76		日本10年債	0.0060	1.5bp
S&P	2,457.85	▲ 18.70		米国2年債	1.2900	▲5.2bp
日経平均	19,385.81	▲ 122.44		米国5年債	1.6414	▲9.7bp
TOPIX	1,590.71	▲ 12.84		米国10年債	2.0596	▲10.6bp
シカゴ日経先物	19,355.00	▲340.00	為替市況	独10年債	0.3380	▲2.8bp
ロンドンFT	7,372.92	▲38.55		英10年債	1.0260	▲3.1bp
DAX	12,123.71	21.50		豪10年債	2.6740	5.0bp
ハンセン指数	27,741.35	1.09		USD/CNH	6.5408	0.0115
上海総合	3,384.32	4.73		ドルインデックス	92.25	▲0.38
USDJPY 3M Vol	9.66	0.51%	商品市況	CRB指数	182.342	1.40
USDJPY 6M Vol	9.79	0.34%		NY金	1,344.50	14.10
EURJPY 3M Vol	9.56	0.42%		WTI	48.66	1.37
EURJPY 6M Vol	9.93	0.31%		Dubai Spot	51.15	0.15

東京	東京時間のドル円は109.79レベルでオープン。日経平均株価が軟調推移する中でドル円は上値重く推移し、109.60近辺まで下落。その後、「北朝鮮が大陸間弾道ミサイル(ICBM)級のロケットを西岸に移動」とのヘッドラインが報じられると、北朝鮮リスクの高まりから東京時間安値となる109.20まで値を下げた。午後に入り、特段目立った材料の無い中で109.30近辺での揉み合い推移が続く。109.40レベルで海外市場に渡った。豪ドルは0.7945レベルで東京時間オープン。発表された豪4-6月期純輸出寄与度が市場予想を上回ると、翌日に発表を控えた豪4-6月期GDP(前期比)への期待感が高まり、豪ドルは0.7985まで急上昇。その後、やや反落して向かえたRBA理事会では事前予想通り政策金利の据え置き(1.50%)が発表され、発表直後に一時上下にブライアクションが見られたものの、方向感を出すまでには至らずに0.79台半ば水準を維持し、0.7960レベルで海外時間に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間朝方は109.40レベルでオープン。特段目立ったニュースが見当たらない中でユーロドルを中心に全般的にドルが底堅くなり、109.55まで上昇。ロンドン時間中盤にはドルが反落し、欧州株も高値付近から弱含む中で円買戻しの動きも相俟り、ドル円は109円台前半まで緩み、109.36レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.29台前半から半ばへ上昇。朝方は1.2920レベルでオープン。序盤に発表されたユーロ圏8月コンポジットPMIは市場予想通り、同サービス業PMIは市場予想をやや下回る結果となると、ポンドドルは1.2908まで下落した。しかしその後すぐに反発し、ドル売りに押される形でポンドドルは1.2969まで上昇。1.2958レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルリー 00531 444 179 日比野)
ニューヨーク	海外市場は北朝鮮の弾道ミサイルに関する報道を受けてのリスク回避ムードが強まる中、ドル円は109円台後半から下落し109.36レベルでNYオープン。朝方は海外時間のリスクオフムードを引き継いだことに加え、ブレイナードFRB理事の「インフレが当局目標に向けて軌道に乗っている」と確信が持てるまで、追加利上げには慎重になるべきだ」とのハ派な発言や、北朝鮮に絡む地政学リスク、また米債務上限に絡むリスクが意識されて米金利が低下したことから、ドル円は108円台後半まで下落。その後も「ハリケーン・イルマ」がカリブ海接近に伴い最高警報となるカテゴリー5に発達した」とのヘッドラインを受け、米株が大幅に下落したことからドル円は本日安値となる108.63まで下落。その後も芽えない米金利、米株を模みにドル円は108円台後半での推移が続く。108.81レベルでクロスした。一方、ユーロドルはECB理事会7日(木)に控え1.1900付近でのレンジ推移が続く。1.1889レベルでNYオープン。朝方は米金利の低下とともにドル売りが強まると、ユーロドルは上昇。前日高値の1.1922を上抜けると、本日高値となる1.1940まで上昇。しかし、ECB理事会を控え積極的に上値を追う展開とはならず、その後は1.19台前半で揉み合い推移となり、1.1913レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 濱・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月5日	10:45	中 Caixinサービス業/コンポジットPMI	8月 52.7/52.4	-/-
	13:30	豪 RBA政策金利発表	-	1.50%
	16:55	独 サービス業/コンポジットPMI・確報	8月 53.5/55.8	53.4/55.7
	17:00	欧 サービス業/コンポジットPMI・確報	8月 54.7/55.7	54.9/55.8
	18:00	小売売上高(前月比/前年比)	7月 -0.3%/2.6%	-0.3%/2.6%
	18:15	米 ロウRBA総裁 講演	-	-
	20:30	米 ブレイナードFRB理事 講演	-	-
	23:00	米 耐久財受注/除く輸送用機器・確報(前月比)	7月 -6.8%/0.6%	-2.9%/-
	23:00	米 製造業受注指数	7月 -3.3%	-3.3%
9月6日	1:30/2:10	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

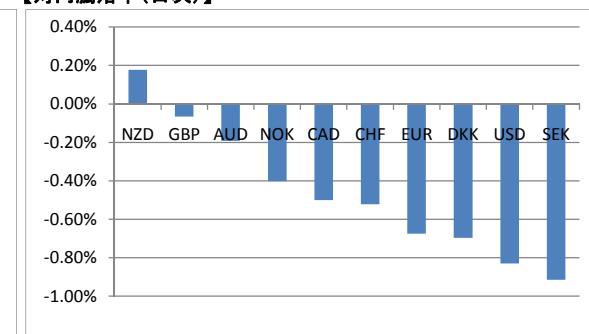
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月6日	8:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-
	10:30	豪 GDP(前期比/前年比)	2Q 0.9%/1.9%	0.3%/1.7%
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	-2.3%
	21:30	米 貿易収支	7月 -\$44.7B	-\$43.6B
	21:30	米 マークイットサービス業/コンポジットPMI	8月 56.9/-	56.9/56.0
	23:00	加 BOC政策金利発表	-	0.75%
	23:00	米 ISM非製造業景況感指数	8月 55.6	53.9
9月7日	3:00	米 ペーグブック公表	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.00-109.00	1.1850-1.1950	129.00-130.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円相場は下落した。米国が3連休から明け北朝鮮の地政学的リスクや、ブレイナードFRB理事のハト派的な発言、米国に迫る新たなハリケーンなどが意識された。本日も決定的な材料は乏しいため、基本的にはこの流れが継続することになりそうだ。ただ、カナダ中銀の金融政策決定会合があり、コンセンサスとは言い難いが一部で利上げを見込む筋もあり、そうなれば円売り・カナダドル買いがドル/円を押し上げる可能性があるほか、米国から公表される8月ISM非製造業景況感指数が強い結果となればドルがサポートされるだろう。